

道を拓く ~変革への挑戦~

日時 2023/6/8(木) 9(金) (当日14時開始・翌日14時20分終了)

会場 函館アリーナ 〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目32-2 ☎0138-57-3141
函館市民会館 〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目32-1 ☎0138-57-3111

タイムスケジュール

6/7(水)

16:00~18:00 本部活性化委員会(ホテル函館ロイヤル シーサイド)
18:00~20:00 前夜祭 ■会費/8,500円 ■会場/ホテル函館ロイヤル シーサイド

6/8(木) 大会1日目

9:30~11:00 本部役員会議・ブロック活性化会議
経営発表大会・13徳目朝礼会議
11:00~13:00 本部理事会
13:00~14:00 開 場
14:00~14:30 開会セレモニー
14:30~15:40 基調講演Ⅰ
15:40~16:00 休 憩
16:00~17:10 基調講演Ⅱ
17:10~17:30 休 憩
17:30~18:15 13の徳目朝礼全国大会企業事例2社発表
18:15~19:30 13の徳目朝礼ブロック代表発表

6/9(金) 大会2日目

8:00~8:30 開 場
8:30~9:40 分科会・経営相談会
9:40~10:00 休 憩
10:00~11:10 基調講演Ⅲ
11:10~12:10 昼食・休憩
12:10~13:20 日創研経営研究会 本部長講演 NISSOKENグループ代表 日創研経営研究会 本部長 田舞 徳太郎 氏
13:20~14:20 閉会セレモニー

オプションツアー／函館山観光バスツアー

■日 時 6月7日(水) 20:30(前夜祭終了後)~

企 業 訪 問

※人数制限あり

■日 時 6月8日(木) 8:30 ~ 12:30 頃終了 (市民会館 着)

■訪問企業 株式会社小原(コアップガラナ) ~ ラッキービーエロ ~ 株式会社Nabeya(大沼) 予定

2023年度日創研経営研究会全国大会 in 函館

大会実行委員長 三浦 孝司



余裕をもって全国大会を開催するという状況ではありません。しかし、会員それぞれがどん底から脱却し、業績の向上とともに全国大会を開催するまでの過程の様を見ていただき、共に学びともに築ける理念実現の大会にする意気込みです。
環境と仕事と健康を同時に取得するワーケーションを体験し、共に考え、共に再生の道を拓きます。

歴史を紐解けば、江戸時代には、高田屋嘉平が日本初の起業家として活躍し、カムチャッカに連行された際にはネゴシエーターとしてロシアと渡り合い、コロニーは「勤勉で心使いのある日本人は東洋の王者になる」と予言した海洋都市函館です。
東京ニコライ堂と函館の関係は知られていますが、初めてのクリスマスのお祝いが行われたのも函館です。今や日本中の家庭が行っています。
ペリーが来函し、長崎・下田とともに世界に港をいち早く開いた要所です。
五稜郭は、幕府軍と新政府軍との最後の戦場になりました。五稜郭城を設計した武田斐三郎は、のちに諸術書の学長となり全国から優秀な門下生が函館に学びに集まりました。諸術書はのちに移転して東京大学になりました。
明治22年には、コレラなど水を介して広がる伝染病が蔓延するのを防ぐことを目的として日本で最も早く水道整備が行われました。

戦後は、北洋漁業、函館ドックが発展を遂げましたが、産業構造の変化で衰退します。近年は、青函トンネル、新幹線開通、国際観光都市宣言、縄文遺跡群の世界遺産登録など環境の変化こそあれ、地域の発展、成長には不十分です。現在函館の人口は25万人を切り日本一の高齢化都市です。地理的には温泉保養地があり、交通便利、食べ物は戸井マクロ、イカの豊かな漁場がありますが、産業の衰退と若者の流出を食い止め、活力ある都市再生のために青函をまたぐ海の力と食糧自給率200%の大地の恵みを生かすことが急務と考えます。

先人たちは逆境に負けず、どん底でも焼野原で立ち上がって今を築いてきました。人のつながりと信頼、私たちは、この全国大会を、世界的な大きな変化をチャンスに変える意義のある大会と位置づけ、共に道を拓くことに挑戦します。

日創研函館経営研究会

会長 松本 恭



2023年「全国大会 in 函館」を開催するにあたって全国経営研究会の皆様におかれましては益々ご清栄の事と存じます。新型コロナウイルスの感染拡大はまだまだ収束の兆しが見えず、様々な分野で影響を及ぼしている現状ではございますが、全国の経営研究会の皆様を函館でお迎えするべく準備を進めております。函館経営研究会は会員数が少ないですが、「道を拓く～変革への挑戦～」のテーマに相応しい大会にすべく、DX化の推進など積極的にIT化・効率化を行って、副主幹の皆様と共に全国の経営研究会の皆様にご満足いただき多くの学びの場になるよう、新たな全国大会を作り上げていきます。全国経営研究会会員の皆様、函館の地で心よりお待ちしております。

〔主 管〕 函館経営研究会

〔副主管〕 青森経営研究会・札幌経営研究会・旭川経営研究会・帯広経営研究会

大会登録費：30,000円(税込)(シングル宿泊費1泊込)

〔全国大会 in 函館ホームページ〕

<https://www.hakodate-2022.com/>



基 調 講 演



基調講演Ⅰ

株式会社セコマ 会長 丸谷 智保 氏

セコマは4月1日付で創業者の長男である赤尾洋昭副社長（43）が社長に昇格する人事を発表した。サービス産業生産性協議会（東京・渋谷）がまとめる2020年度「日本版顧客満足度指数（JCSI）」のコンビニエンスストア部門では、5年連続1位。20年度はコロナ禍で自宅での消費が増加したため、簡単に調理をして食べられる商品のほか、肉や野菜などの食材を増やすなど品揃えを強化した。また、北海道食材のブランド力を活かし本州への出荷にも力を注ぐ。伸びる業態を考え、それに対応できる資源（精算、物流、情報システム、人材等）が柔軟に機能できる準備を進めていく。必要なものは家の近くですぐ買える、を目指す。事業内容事業持株会社（グループ会社の管理業務・不動産賃貸事業等）店舗数1,170店（北海道1,078店、関東92店〔茨城83店、埼玉9店〕）※2021年6月末現在



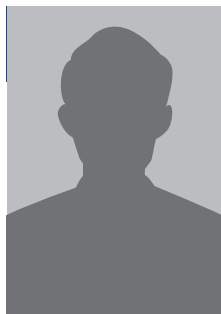
基調講演Ⅱ

スタンフォード大学フーヴァー研究所 教授 西 鋭夫 氏

日本出身でアメリカ在住の国際政治・教育学者・歴史研究者。
スタンフォード大学フーヴァー研究所リサーチフェロー。専門は日米関係、占領史、日本近代史。

著書

『美学の國を壊した明治維新』 新訂版『新説・明治維新』
『マッカーサーの「犯罪」―秘録 日本占領』『富国弱民・ニッポン』
『國破れてマッカーサー』『日米魂力戦 ―敗けるなニッポン』
『占領神話の崩壊』



基調講演Ⅲ

講師選定中

講師選定中です。ご期待ください。

分 科 会



函館経営研究会

有限会社ホテルテトラ
取締役会長 三浦 孝司 氏

演 題 「ホテル業界に大打撃の
コロナをいかに生き延びたか」

サブテーマ あきらめなければなんとかなる



旭川経営研究会

有限会社藤井牧場
代表取締役 藤井 雄一郎 氏

演 題 「ビジョン経営で
次世代の経営を創造」

サブテーマ 富良野未来開拓村と
オンリーワン牛乳への道のり



青森経営研究会

有限会社リンゴミュージック
代表取締役 樋川 新一 氏

演 題 「大好きなことで、
誰かの役に立つ」

サブテーマ ～地方活性化アイドル達の挑戦～



帯広経営研究会

相互電業 株式会社
代表取締役社長 板倉 利幸 氏



相互電業 株式会社
代表取締役会長 板倉 利男 氏

演 題 「事業承継」

サブテーマ 受け継がれる想い



札幌経営研究会

北章宅建株式会社
代表取締役 坂本 周平 氏

演 題 「社長一人の労力に頼らない
仕組み改善の進め方」

サブテーマ 社長が重要な時間に集中できる
本部機能の構築と運用

道を拓く ～変革への挑戦～

回創研経営研究会 2023全国大会in函館